Project No.
32 | 暮らし

# だれもがデジタルを享受できる街づくり
# 日常生活決済アプリ＆情報プラットフォーム

TRY ANGLE EHIME
トライアングルエヒメ

**採択事業者名**

株式会社デジタルテクノロジー四国

**コンソーシアム構成員**

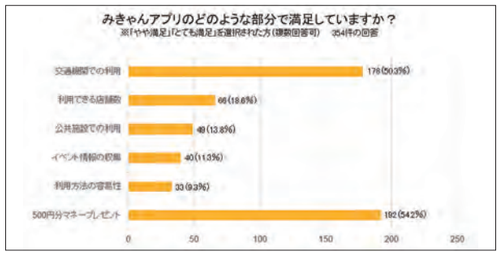
伊予鉄バス株式会社｜伊予鉄道株式会社｜伊予鉄会館株式会社｜石崎汽船株式会社｜中島汽船株式会社｜松山・小倉フェリー株式会社｜伊予鉄タクシー株式会社
RPAホールディングス株式会社｜伊予鉄総合企画株式会社｜レシップ株式会社｜株式会社インフキュリオン｜シーワイオーラボ株式会社

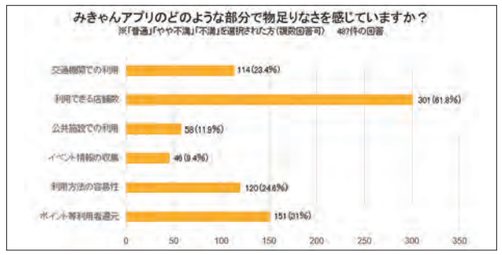
## 勉強会の実施概要

| | |
|---|---|
| 勉強会の目的 | みきゃんアプリ開始後に、加盟店および加盟店側からみるユーザの声からアプリの魅力や現状課題についてヒアリングを行い、次期機能の拡充や広報施策に活用する。 |
| 勉強会の当初のゴール想定と結果 | みきゃんアプリの次期開発に向けた利点と課題の洗い出しをすることをゴール想定として勉強会を実施した。利点として事業者側は釣銭準備と初期費用が不要、さらにアプリ自体の広報により新規顧客の集客を狙える点が挙がり期待の意見が多くあった。一方で課題や今後の求める意見としてデータ活用による常連客へのクーポン配布や、アプリ自体の普及が加盟店での決済促進に繋がるため利用者へのメリットのある施策や加盟店舗数の増加を期待した意見が多くあった。 |
| 参加者 | 【交通機関】伊予鉄道株式会社、日章観光タクシー株式会社　【公共施設】えひめこどもの城<br>【一般加盟店】株式会社伊予鉄会館、株式会社そば吉　【一般モニター】2名 |
| 協議アジェンダ | 【加盟店側】<br>●みきゃんアプリの現在の利用状況について<br>●現場でのユーザの声(魅力、課題)<br>●加盟店側からみるアプリの利点と課題<br>【利用者側】<br>●ユーザアンケートのご紹介<br>●利用者側から見るアプリの利点と課題<br>●今後アプリに求める機能、施策について |
| 協議による実装推進上の重要な決定事項/示唆 | 勉強会の結果、利用者に対する特典拡充を求める意見が多く挙がった。<br>利用者に対するポイント還元、クーポン機能、特定の施設・店舗での割引などの実装に取り組むこと、またユーザ・加盟店の双方にメリットのあるデータ活用の方法を検討する。 |
| その他補足事項など（開催頻度、規模など） | 今後も継続的な意見交換から施策や改修項目を検討すべく、定期的に、様々な意見を収集するため参加メンバーを変更しながら進める。 |

## デジタル実装協議フォーマット

| | |
|---|---|
| 目指す「実装成果」の定義 | 愛媛県内で通貨を循環させる決済基盤を作り、日常生活における決済を一本化し、その情報を利活用するための情報プラットフォームを構築し、だれもがデジタルの恩恵を受けられるようにすること。 |
| データに基づく協議ポイントの整理 | 各業種及びエリアごとの加盟店数、またアプリの利用者情報、支払情報、利用者アンケートを収集する。収集した情報を基に時間、場所、性別、年齢などの属性と紐づけて、利用者の傾向や行動パターンを把握し、一定の業種や店舗での利用に偏りがないかを分析することで「日常生活における決済の一本化」を実現できているかを実装パートナー及び開発パートナーなどと意見交換を行う。また分析結果から利用者ニーズや嗜好に合わせた利用者向けキャンペーン施策や加盟店への情報提供によりデジタルの恩恵を受けられる方法を協議する。 |
| 主なデータ項目 | 業種エリア別の加盟店舗数や各属性(年齢・性別・エリア)におけるDL数、利用者数、決済件数、決済金額及び利用者アンケートのデータ項目 |
| ガイドライン（含む具体例） | 県内の飲食・小売・交通・施設の概算数値と各業種における加盟店の数値との割合、また他キャッシュレスによる加盟店の数値との比較から決済基盤の構築ができているかを分析する。また各属性(年齢・性別・エリア)のDL数、利用者数、決済件数、決済金額と、各エリア(東予・中予・南予)の人口比率や全国的なQR決済に関する統計調査の結果を基に分析する。<br>【具体例】<br>●店舗による時間帯別売上、年齢性別などの主要顧客層データによる街づくりコンサル<br>●行動履歴、ビッグデータを集積することで実数値に基づいたロケーションアド広告 |
| 「実装成果」実現に向けた示唆/考察 | 交通機関で利用できる点が評価を得ているため、利用できる交通機関の拡充に注力する。また各エリアでの加盟店拡充に注力し、まずは日常生活における決済での利便性を向上することで、利用者の拡大を狙い、蓄積されたデータの分析から情報プラットフォームの枠組みを構築する。 |






みきゃんアプリ利用者アンケート結果

勉強会実績

Copyright © EHIME Prefecture. All rights reserved.